

第6回 成仁子どもセーフティネット連絡協議会 会員11名参加  
平成29年12月15日 19:00~20:25 於:平野集会所

主な話し合いの内容 (★=団体、◎=市長)

(団体より、パワーポイント資料等を用いて会の歩みと活動内容説明を受けた後意見交換)

★成仁地区は市内で一番高齢化率は低いが、超高齢化の自治会と閉鎖された社宅の跡地を開発し分譲してできた若い世代が多い自治会とに2分される。

★平成25年の台風被害は無かったが、翌年の大雨では崩落により甚大な被害があった。

★セーフティネットは、平成16年に小学校から子どもの登下校の見守りについての依頼があり、学区内関係団体で協議を重ね平成18年4月に正式発足した。以来、当番制によらない自主的な子ども達の見守り活動、青色パトロール隊、ワンワンパトロール隊の結成、地域安全マップの作成、成仁絆フェスティバル、地区懇談会の実施や年2回の会報発行など途中防犯モデル地区の指定も受け、子どものみならず地域福祉の向上のための活動を行なっている。

★自分達の地域が安心安全になってほしいというのは全員の願いである。そのためにはどうするか、市や国がやってくれるので何もしないという方も多いが、セーフティネットは自分達でまちを良くしようということで日頃活動している。

★(私は)同じ中学校区内の別地区より参加している。中学校区内は広域農道が開通してから交通危険箇所が増加しており、地道なパトロールが大切だと思っている。子ども達の命を守るといふのが同じであれば別地区でも参加を歓迎してもらえることに感謝している。

◎地域の実態をデータとしてもきちんと把握し、分析された上で活動をされていることに改めて敬意を表す。また、散歩を活用してのワンワンパトロールなど手法を講じながら当番を決めない自主的参加で、見守り活動をされていることもとても先進的である。「公助」が地域で根付いている姿に市としても学ぶべきところがある。

★通学路をすごいスピードで通る車があり、見守り活動をする中で心配している。また宅地造成に伴って子どもの数も増え、地元にある幼稚園に入園できない子どももある。先日自治会要望もしたが、本日は要望の場ではないので控えるが地域の課題である。私の自治会は役員が1年交代であり後任にしっかり引き継ぎたく思っているが、市役所の職員も話ができるようになったら交代され、また1からということもある。引継ぎはしっかりお願いしたい。

★市役所職員のことではいえば、対応はソフトで感じがよくなってきたと思う。しかし、「それはうちの課ではありません」だけで済まされたり、「異動したばかりで解らない」という対応をされる場合もある。市民の立場に立った対応をお願いしたい。

★市施工した駐車場に駐車禁止の看板が立っており、疑問を感じている。

★市職員は、OBも含めまちづくりに積極的に関わってほしい。

◎市職員がまちづくりに積極的に関わることは当然のことである。現在でも消防団をはじめ頑張ってくれていると思うが、現地、現場、現実を見て動く3現主義で、できるだけもっと地元に入った活動をして地域の信頼を得られる職員であって欲しい。

◎また、市役所の窓口業務全てを集約してというのは難しい面もあるが、機構改革も含め市民の皆様が利用しやすい組織づくりをしたいと考えている。

◎視点は少し変わるが、旧3町では地域協議会を立ち上げられている。これまで個別にされていた

活動を集約し将来に向けて地域づくりやまちづくりについて対応していけるよう、住民の皆様と協議する中で作っていかねばと思っている。

★保護司をしているが、福知山市は残念ながら再犯も多く保護対象となる人が多い。警察とも連携し、パトロール強化で万引きなど犯罪を未然に防ぐことが出来ればと考えている。保護司としてはプライバシーに配慮でき、対象者と面談が出来る場所を今後とも確保していただきたい。

◎面談の場としてのサポートセンターに関しては、現センターの状態を今、詳細を掌握しかねる部分もあるので明言はできないが、必要性は十分理解している。

★成仁学区の子どもはあいさつがしっかりできると思う。これはセーフティネットが幼少期から声かけをしていることによるものではないかと思っている。

★指導しても、中には相手を見て反抗する子もあるが、たいていは素直に聞いてくれる。子ども達の元気な様子は活動継続の励みである。

◎昔はどの地域にも「近所の怖いおっちゃん」がいたが、最近は地域で子どものために叱ることが難しい時代でもある。その中で叱ることが出来ているということは、地域のコンセンサスが長年の活動によって出来ているからだと思う。

★宇治市で犬の糞害対策として糞を見つけたらチョークで囲み日付と時間を記載する取組みをされ、効果をあげられていると聞く。雀部学区でもその取組みを開始される様子である。市としても取り組めないか。

★青色パトロールを頑張っている。市公用車を青パト登録できないか。

◎本日の内容を伝え、もう少し詳細な状況を確認した上で、福知山市でも取り入れることが出来る部分がないかを担当課と調整する。

★民生児童委員として高齢者サロン活動を本地域でも取り組んでいるが、本当に来て欲しいと気にかかる方が来られていない状況である。如何に働きかけるべきか悩みながら頑張っている。

◎災害もあり、高齢化も進んでいる中で民生委員の皆さんの仕事は増加し、御苦労いただいている。1+1=2という世界ではなく大変な苦勞があるが、地域の安心を担っていく上でかけがえの無い仕事をやっていただいているのでぜひこれからもよろしく願います。

